



学校便り 太田っ子

令和5年8月25日

めざす子ども像

- ⑤ もいやりのある子
- ⑤ もいっきり勉強する子
- ⑤ くましく生きる子

2学期開始

7月21日から始まった夏休みも、8月24日で終わり、今日から、2学期が始まりました。また学校に子どもたちの声が戻ってきました。この夏も、暑い夏でした。35℃を超える日が何日もあり、毎日のように熱中症警戒アラートが発表されました。また大きな台風が和歌山県を縦断し、太田小学校にも被害をもたらしました。校舎3階と2階図書室2への雨漏りと、運動場校舎側のビワの木が根っこ



倒れてしまったビワの木

から倒れました。その後も雷を伴って短時間にドツと降る雨が毎日のようにあり、雨漏りが続いています。2学期の学校運営にあたり、子どもたちの安全は、第1に考えなくてはなりません。保護者の皆様のご協力を得ながら、自然災害や熱中症に細心の注意を払い、子どもたちの学習活動を進めていこうと考えています。

2学期には、普段の授業による学習活動はもちろん、子どもたちが楽しみにしている運動会、遠足、5年生の高野山合宿、6年生の修学旅行などの行事もあります。保護者の皆様にご参加いただく参観日や学校の研究活動として大切な研究発表の場で

ある教科等別研修会も予定されています。できる限り予定通り進められるように願っています。

保護者の皆様には、何かとご協力を賜ることがあるかと存じます。よろしくお願い申し上げます。



教育実習・看護実習

1学期にも一人、4年生に教育実習に来てくれたのですが、2学期にも多くの実習生が来てくれることになっています。9月1日から4週間の教育実習で6年生に一人、9月25日から3週間の看護実習で保健室に一人、また、和歌山県立医科大学からは、9月5日と21日に7人ずつの学生が、看護実習に来ます。それぞれの実習生たちは、緊張して実習に臨むと思いますが、子どもたちにとっては、いろいろ話を聞いてくれたり、一緒に遊んでくれたりするお兄さん、お姉さんが来ます。うれしいことだと思います。次代の教育を担う人材を育成していくことはとても大切であると考えています。

